

第9回交通労働災害防止推進大会 の開催について

主催 神 奈 川 労 働 局
社 団 法 人 神 奈 川 労 務 安 全 衛 生 協 会
陸 上 貨 物 運 送 事 業 労 働 災 害 防 止 協 会 神 奈 川 県 支 部
建 設 業 労 働 災 害 防 止 協 会 神 奈 川 支 部
港 湾 貨 物 運 送 事 業 労 働 災 害 防 止 協 会 神 奈 川 総 支 部
林 業 木 材 製 造 業 労 働 災 害 防 止 協 会 神 奈 川 県 支 部

後援 神 奈 川 県 警 察
社 団 法 人 神 奈 川 県 警 備 業 協 会
社 団 法 人 神 奈 川 県 タ ク シ ー 協 会
社 団 法 人 神 奈 川 県 バ ス 協 会
神 奈 川 県 新 聞 販 売 組 合
京 浜 新 聞 販 売 組 合
独立行政法人労働者健康福祉機構神奈川産業保健推進センター

全国の交通事故による労働災害の死亡者数は、長期的には減少しているものの未だ年間約400人に及んでおり、死亡者総数の約3割を占めています。神奈川労働局管内においては、平成18年の交通事故による死亡者数は13人で、死亡者総数(63人)の2割を占め、墜落・転落による死亡者数17人に次ぐ数となっています。

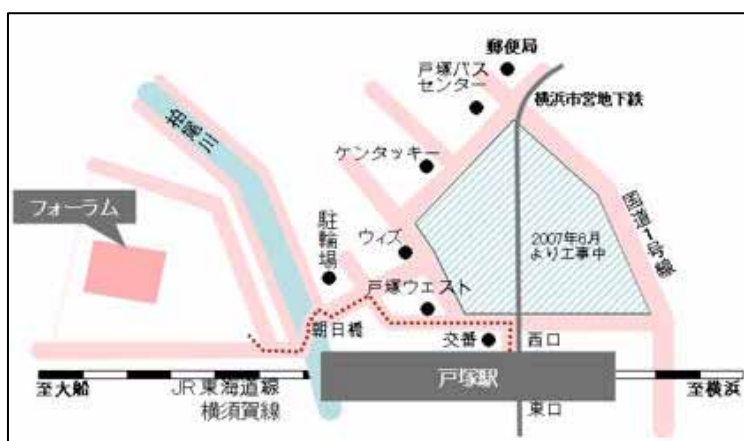
また、交通労働災害は、陸上貨物運送業や交通運輸業だけでなく、商業、建設業、製造業など幅広い業種で発生しております。このため、交通労働災害防止対策は、業種を問わず、一般労働災害と同様な意識を持って総合的かつ組織的に推進する必要があります。

交通労働災害を防止することは労働災害防止対策の中の重要課題です。

そこで、事業場における交通労働災害防止の取組の意識高揚を図るため、神奈川労働局と県下の労働災害防止団体は「第9回交通労働災害防止推進大会」を開催することにいたしました。御多忙の折とは思いますが、これからの年末・年始に向け、事業場における一層の交通労働災害の防止に役立てていただくため、関係者の多数の御参加をお願いします。

記

- 1 日 時 平成19年12月13日(木) 13:30~16:30
- 2 会 場 男女共同参画センター横浜(フォーラム)・大ホール
横浜市戸塚区上倉田町435-1 TEL.045-862-5050
- 3 対 象 労務・安全管理担当(責任)者、運行管理者、安全運転管理者、交通労働災害防止担当管理者 他
- 4 定 員 350名
- 5 会 費 無料
- 6 申込方法 各労働災害防止団体又は神奈川労働局安全課にお申込みください。
* 申込みは先着順の受付として、定員になり次第締切らせていただきますので、お早めにお申込みください。



JR・市営地下鉄
「戸塚駅」より徒歩7分

(注) 駐車場はありません
ので、電車・バスを御
利用ください。

大会プログラム

- 1 開会あいさつ 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 (13:30~)
- 2 あいさつ 神奈川労働局 (13:35~)
労働基準部長 加藤 敏彦
- 3 事例発表 (13:45~)
神奈川都市交通㈱ 業務部次長 千葉 辰男 氏
「運輸安全マネジメントの取り組みについて」
㈱ロジス・ワークス 総務部長 荒井 啓 氏
「運行コンプライアンスへの取り組みについて」
- 4 休憩 (14:45~)
- 5 特別講演 (15:00~)
筑波大学大学院 准教授 谷川 武 氏
「睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査による交通安全対策」
- 6 大会宣言 社団法人 神奈川労務安全衛生協会 (16:15~)
- 7 閉会の辞 建設業労働災害防止協会 (16:25~)

交通労働災害防止推進大会参加申込書

事業場名	所在地・電話
	電話 ()
参加者氏名	

申込みは、各労働災害防止団体又は下記まで **FAX**にてお願いします。

神奈川労働局 安全課 FAX 045 - 211 - 0048 (TEL 045-211-7352)